

災害時の企業・行政・NPOの役割とは

京都府北部地域、特に宮津市で起こった豪雨災害の時に、地域の人や組織がどのような活動をされたのか。当時の状況やこれからの災害対策について語ってもらい、日常の防災のための備えやネットワークづくりの意義について、みなさんと考えていきたいと思います。



10.6

宮津市地域ささえあいセンター会議室

📍 宮津市字鶴賀 2109-2

🚶 京都丹後鉄道「宮津」下車 徒歩5分

13:00 ● 第4回 総会

13:30 ● 開会挨拶

13:40 ● 事例報告「宮津市災害ボランティアセンターの活動と災害支援」🕒45分

👤 上辻 孝太氏 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会 事務局次長

14:25 ● 講演「～鉄道で地域を支える～京都丹後鉄道と災害について」🕒45分

👤 寒竹 聖一氏 京都丹後鉄道・WILLER TRAINS 株式会社 代表取締役

15:10 ● パネルディスカッション「京都北部の経験をどう活かすのか」🕒45分

👤 森本 隆氏 日本防災士会 京都府支部 副支部長

👤 上辻 孝太氏 社会福祉法人 宮津市社会福祉協議会 事務局次長

👤 寒竹 聖一氏 京都丹後鉄道・WILLER TRAINS 株式会社 代表取締役

👤 牧 紀男氏 京都大学 防災研究所教授

16:00 ● 閉会挨拶・閉会



定員 30名

参加
無料

対象 防災に関心のある方

お申し込み・お問い合わせは
裏面または Web をご覧ください。



👉 登壇者紹介



上辻 孝太氏

地域福祉活動専門員として 2000 年宮津市社会福祉協議会へ入職。現在、事務局次長として奮闘中。これまで台風等により被害を受けた当市において 3 度の宮津市災害ボランティアセンターを立上げ運営。また派遣により東日本大震災や西日本豪雨災害等をはじめ、被災地における災害ボランティアセンターの運営支援に携わる。



牧 紀男氏

京都大学防災研究所教授。専門は防災計画、災害復興計画、危機管理システム、すまいの災害誌。数多くの自治体の防災戦略計画策定、地域防災計画に携わるとともに、2004 年新潟県中越地震で大きな被害を受けた小千谷市の復興計画の策定・検証や、2011 年東日本大震災では岩手県災害対策本部において災害対応時の情報処理支援を行う等、被災地における自治体支援活動を行っている。



寒竹 聖一氏

1982 年日本航空入社。旅客関連の現場を経た後、海外赴任し支店運営全般に携わる。帰国後、運航本部にて安全問題に直接取り組みんだ後、旅客サービス、空港周辺業務関連会社の経営管理を行う。2011 年より、高速ツアーバス連絡協議会事務局長として路運送事業法新四条の制定に携わる。新四条制定後、外資系空港周辺事業会社の日本代表を歴任し現在は、京都丹後鉄道京都丹後鉄道・WILLER TRAIN 株式会社代表取締役。



森本 隆氏

防災士。日本防災士会京都府支部副支部長。京都バーベキュー協会会長。株式会社 DIY STYLE 代表取締役。持続可能な楽しい防災を提唱し、主催する「楽しい防災 防災 BBQ」ワークショップは人気講座。事業としても避難所用の断熱シート「ゆうさいくんの籠城シート」、「防災カードゲーム 大災害」を開発。

👉 災害時連携 NPO 等ネットワークとは

「災害時連携 NPO 等ネットワーク」は、自然災害による被害が京都府内で発生した場合、府内で社会課題の解決や公益性を担って活躍している非営利組織（NPO 法人きょうと NPO センター、京都府社会福祉協議会、京都中小企業同友会等）が有する専門性や豊富な経験を活かし、そのほか組合などより多くの団体との協力・連携体制づくりにも取り組もうとしています。連携することで「特別なニーズをもった被災者への支援及び NPO 等の相互支援」を行うことができるよう、関係団体と繋がりを持ち、支援ノウハウの習得や人材育成、情報交換等を行っています。

👉 お申し込み方法

下記内容を記入の上、メールまたは FAX でお申し込みください。
また、QR コードからメールフォームでのお申し込みもいただけます。

- ・氏名（ふりがな）
- ・所属
- ・メールアドレス
- ・参加動機（任意）



👉 問い合わせ先

災害時連携 NPO 等ネットワーク運営事務局
京都府企画参事付（中部担当・府民協働担当）内

担当：河内・牧野・久留宮

☎ TEL：075-414-4212 📠 FAX：075-414-4230

✉ Mail：info@hitokoe-npo.jp